

平成29年5月 定例会 議事録

前橋市国際交流協会
日本語活動グループ
記入者：SY

日時：5月13日（土）13:00～15:00

場所：前橋市中央公民館 5階503学習室

出席者：15名（うち事務局2名）

1. 事務局長挨拶

日本語活動かけはし第5号発行。現在前橋市内の小中学校に在籍する外国籍児童数は657人である。これらの児童への対応について市教育委員会との意見交換を希望している。「前橋市多言語パンフレット」中国語版が完成した。英語版も順次完成するので、参考資料として見て欲しい。

2. 前年度3月定例会の報告

- ・日本語活動グループ新リーダーMさんの挨拶。
- ・3月定例会で発案された日本語活動グループリーダーによって構成される運営連絡調整の会議は、定期的開催されるものでなくて、必要に応じてメンバーを招集して行う。

第Ⅲ期各クラスの報告

<水曜・午前>

- ・第1回の活動が始まったばかりである。外国人参加者は15名（申し込み者22名）、ボランティア14名と見学者1名の参加があった。例年通り、アイスブレイキングで皆が気軽に話せる雰囲気を作ってから、各グループに分かれて活動をした。その後も新しい申込者もいるので、外国人参加者とボランティアの組み合わせが落ち着くのは2～3週間後になると思われる。

<土曜・午前>

- ・午前中に第1回の活動が始まった。外国人参加者13名（新しい参加者7名）、ボランティア8名と見学者2名であった。ポットラックパーティーの案内をして、活動を始めた。

<水曜・夜>

- ・第1回目の外国人参加者が昨年度と比べて少なかった。雨だったので、その影響もあると思われる。夜の教室でも次期の参加申し込み書に記入し、提出してもらうようにした方が良い。

<木曜・夜>

- ・外国人参加者は5名、そのうち3名は小中学生である。

3. ポットラックパーティーの実施について

（チラシは完成し、各教室の参加者に配布済み）

①日時：6月4日（日）午前11時30分～午後3時

*雨天中止の判断：8時30分現在の天候によって事務局長とリーダーで協議

その後、日本語講師会リーダー及び各曜日リーダーに連絡後、連絡網を通じてボランティアと参加予定外国人に連絡をする。

②会場：前橋公園芝生広場

③タイムスケジュール

- 11:30 集合、会場設営
- 12:00 開会挨拶
- 12:05 ランチタイム
- 12:30 バンド演奏と歌（Fさんを予定）
- 12:50 ゲーム
- 14:30 後片付け

④ゲーム（担当者と準備）

- ・仲間作り K・N、A・N（テープデッキ、テープ、マイク、たいこ）
- ・フラフープゲーム M・I、K・S（フラフープ3本）
- ・ビーチボール送りリレー M・I、K・S（ビーチボール、風呂敷）
- ・一文字アルファベット K・N、A・N、他
- ・じゃんけんゲーム K・N、A・N

*フラフープとたいこは事務局で用意する。

⑤景品

- ・各家庭に余っている品物を提供してもらおう。生鮮食品は不可。
- ・5月30日（火）夕方までに事務局に持って行く。
- ・景品のラッピングとクリアファイルのシール貼りは5月31日（水）午前10時より事務局で有志ボランティアが集まって行う。
- ・ジャンケンゲームの優勝者に授与するワインはY・Sより寄付あり。

⑥駐車場

- ・県庁、市役所、前橋公園駐車場（中央大橋北）
- ・自転車は公園広場トイレ横

⑦役割分担

- ・受付：Y・S、S・Y
- ・景品のラッピング：有志
- ・進行：Y・M
- ・チラシ作成：M・I
- ・記録：T・S、J・F
- ・総務：事務局、Y・M

*公園使用許可申請（済）、参加者名簿用紙、保険加入手続きは事務局が行う。

⑧準備するもの

- ・ボランティアは空の段ボールを3個程度持参する。

- ・受付の表示（事務局）
- ・受付用テーブル（ M・ I）
- ・名札：ボランティアは通常使用しているものを持参
- ・マイク・カセットデッキ（K・N）

⑨広報

- ・外国人参加者とボランティアにチラシを配布し、市政記者クラブに情報を提供する。

⑩その他

- ・各曜日の活動時に参加者名簿に記入してもらう。行事保険に加入する都合上、名簿は曜日ごとにまとめて5月31日（水）までに事務局に提出する。
- ・持参する料理は必ず加熱したものとする。
- ・アルコール飲料は禁止とする。
- ・途中で帰る人には持参したものは持ち帰るよう伝える。
- ・外国人参加者が友人を誘う場合には、料理・飲み物・マイカップ・マイ箸を持参することを伝えるように周知する。

4. その他

- ・以前から意見が出ている、他市町村の日本語ボランティアさんとの交流について考えておいて欲しい。
- ・事務局長より、「協会の平成29年度事業で各種団体や協会関係者との意見交換を開催し、今後の協会の在り方を検討する事になっている。こうしたことから次回7月の定例会では30分程度時間をとっていただき、組織や運営など協会全体について、皆さんの忌憚のない意見を聞きたい」との要望があった。

以

上